

情報モラルちょっと授業

～10分で指導する情報モラル～

対象学年	中学校 3年生
------	---------

領域	教科指導（ 保健体育 ）
----	--------------

指導項目	〔保健分野〕 4 健康な生活と病気の予防 ⑩喫煙、飲酒、薬物乱用のきっかけ
------	---------------------------------------

情報モラル指導モデルカリキュラム

分野	安全への知恵
----	--------

コード	e4-1	指導事項	情報の信頼性を吟味できる
-----	------	------	--------------

指導のねらい	インターネット、テレビ、映画、雑誌等に掲載されている情報が、すべて正しいと考えている生徒が多いため、情報の信頼性を吟味できるよう意識をもたせる。
--------	--

科目・活動との関連	喫煙、飲酒、薬物乱用のきっかけの中で、インターネットやテレビ、映画、雑誌等の情報から興味をもつ危険性を考えさせる場面で、情報の信頼性を考えさせる指導を行う。
-----------	--

利用教材（サイト等）	コンピュータ教育推進センター CEC 刊行物案内 (http://www.cec.or.jp/books/index.html) インターネット活用のための情報モラル指導事例集 (http://www.cec.or.jp/books/H12/pdf/b01.pdf)
------------	---

学習の過程（10分）	指導法	指導の留意点
<ul style="list-style-type: none"> ・喫煙、飲酒、薬物乱用のきっかけについて知る。 ・情報の信頼性について考える。 ・疑わしい情報を見つけたときの対処法を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・たばこやお酒のCMを実際に視聴し、興味をもたせるような演出がされていることを理解させる。 ・インターネット上にある疑わしい情報のプリントを使って、情報の信頼性について理解させる。 ・ウェブページの特徴を理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな情報をすべて疑うのではなく、正しい情報かどうかを判断できるように意識させる。 ・ウェブページは、誰にでも作れること、情報の信憑性を確かめることが難しいことを理解させる。